

2025年12月22日

各 位

会 社 名 株式会社ヨコオ
代表者名 代表取締役兼執行役員社長 徳間 孝之
(コード番号 6800 東証プライム市場)
問合せ先 執行役員SCI本部長 多賀谷 敏久
(TEL. 03-3916-3111)

特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社の連結子会社である東莞友華汽車有限公司（以下、友華汽車）における固定費構造改革の実施を決議し、下記のとおり特別損失を計上することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 固定費構造改革を実施する理由

当社グループは、VCCSセグメントにおいて車載通信機器事業を営んでおり、中国、ベトナム及びフィリピンの各子会社で生産活動を行っております。近年、市場環境及び競争環境の変化に対応するべく、中国からベトナム、ベトナムからフィリピンへの生産移管を計画的に実施してきました。しかしながら、かかる状況の中、中国市場における需要の縮小など事業環境悪化のさらなる長期化に伴い、友華汽車の著しい業績悪化が不可避の見通しとなりました。

このような状況を踏まえ、当社は、本日開催の取締役会において、友華汽車における固定費構造改革として体制のスリム化、すなわち、人員数の最適化及び保有設備の一部減損を実施することを決議いたしました。これにより、2026年3月期第3四半期において、事業構造改革費用として795百万円を特別損失に計上いたします。

2. 友華汽車における固定費構造改革の概要

人員数の最適化

早期退職予定人数	200名
発生費用（見込）	715百万円
早期退職完了予定日	2026年3月末予定
保有設備の一部減損	80百万円
事業構造改革費用合計	795百万円

3. 業績に与える影響

当社の2026年3月期連結業績に与える影響については、事業構造改革費用795百万円を特別損失として計上する見込みですが、直近において受注見通しが想定より好転していることなどから、2025年11月11日公表の通期業績予想を据え置くことといたします。

以 上